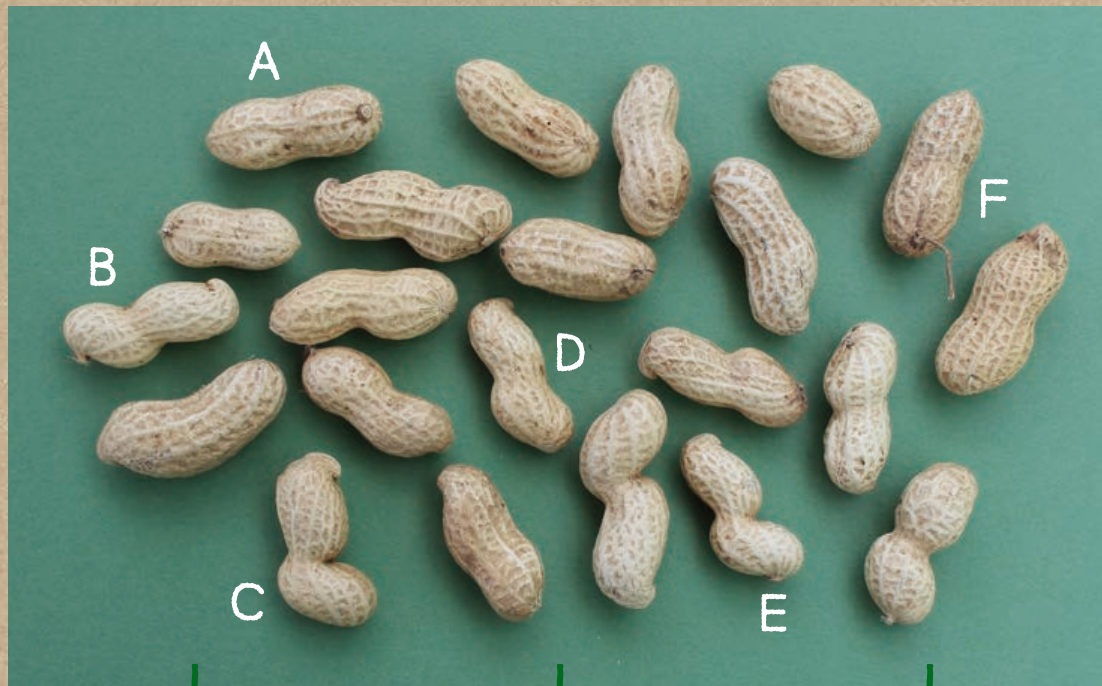


どれを選ぶ？ (答えは次のページ)

落花生をよーく見てみると、一つひとつ、形が違います。
落花生の形をいかして、これから3種類のくつをつくります。



ハイヒール



ひもぐつ



ブーツ

やながわ まみえ

福岡市在住。工房ナツクラフト主宰。木の美などの自然素材をつかってさまざまなミニチュア作品をつくっている。教室や作品、キットの販売もしている。

みなさんも、植物の大きな懐のなかで、木の実の色合いや素材感を感じながら、「見立て」のおもしろさを楽しんでみませんか。

ナツクラフトの特徴は、「見立て」の楽しさにあると思います。落花生の形をよく見て、そこから、たとえばくつの形を探し、細やかな加工を施すことで、くつに「見立てる」。布や粘土のように、自在に形を変えることができない素材をつかう「ナツクラフト」のおもしろさは、この「見立て」形の発見にあると思います。

形を発見し、「見立て」を楽しむ

身近な木の実やタネから生まれるミニチュアワールド。
まるで魔法をかけたみたい！

新連載

木の実のミニチュアクラフト

① 落花生のくつ

福岡・やながわ まみえ



植物の大きな懐のなかで

みなさん、こんにちは。木の実で色々なミニチュア作品をつくっている、やながわまみえです。ご紹介するクラフトは私が発案したもので、「ナツクラフト」と、名前をつけました。これからこの誌面上で、みなさんにナツクラフトの楽しさをたくさんお伝えしたいと、わくわくしています。

ナツクラフトの材料の「木の実」は、本来、植物が子孫を残すためにつくる「タネ」です。植物はタネを、子孫のために必要な数だけつくるわけではありません。動物や人間に食べられてもよいように、たくさんタネをつけ、人や動物たちに栄養を与え、大地に落ちて土を肥やす。ナツクラフトは、そんな植物の大きな懐のなかであそばせてもらっているクラフトだと感じています。